

情報公開文書

研究課題名	JALSG 参加施設に新たに発生する全 AML、全 MDS、全 CMML 症例を対象とした 5 年生存率に関する観察研究（前向き臨床観察研究）
研究体制	<input type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input checked="" type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 （責任研究機関： NTT 東日本関東病院 ）
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>血液内科</u> 氏名 <u>臼杵 憲祐</u> 当 院 所属 <u>血液内科</u> 氏名 <u>住 昌彦</u>
研究期間	（西暦） 倫理委員会承認日 ～ 2022 年 1 月
研究の概要	（研究の目的・方法） 本研究に参加する JALSG 施設において新規に診断された全ての急性骨髄性白血病（AML,WHO 分類による定義）と骨髄異形成症候群(MDS)、慢性骨髄単球性白血病（CMML）を登録し、（1）AML、MDS、CMML の 5 年生存率、（2）生存に与える新規薬剤レナリドミドと脱メチル化薬治療などの影響を明らかにする。
試料・情報	（試料・情報の項目） 全ての対象患者さんを連続的に登録し治療開始時の検査結果、治療内容、予後などを調査します。治療に関する介入はなく、人体試料の採取もありません。頂いた情報を元に、統計学的手法を用いて、生存に影響を及ぼす因子について解析を行います。 登録期間は 2011 年 8 月 23 日～2016 年 1 月 31 日まで、追跡期間は最終登録後 5 年で、研究期間は 2022 年 1 月 31 日までです。 JALSG データセンターにインターネットを通じて登録を行います。その後、定期的に登録例の臨床情報を収集します。
研究対象者	JALSG 参加施設で 2011 年 8 月 23 日～2016 年 1 月 31 日に急性骨髄性白血病（AML）、骨髄異形成症候群（MDS）、慢性骨髄単球性白血病（CMML）と新たに診断された方。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目 2 2 番 1 号 長野赤十字病院 所属 <u>血液内科</u> 氏名 <u>住 昌彦</u> TEL : 026-226-4131（代表） FAX : 026-228-8439